

発行 宮崎県東臼杵郡東郷町・編集 企画調整課 TEL(0982) 69-3901
 〒883-0192 宮崎県東臼杵郡東郷町大字山陰丙1374番地
 印刷 (有)是沢印刷 日向市本町 TEL(0982) 52-2567



9月17日 牧水祭 (献酒)

第53回牧水祭	2～3ページ
東臼杵郡民体育大会	4ページ
まちのアルバム	5ページ
認定農業者	6ページ
さくら館だより	7ページ
保健だより	8～9ページ
全国マルチメディア祭	10ページ
インフォメーションほか	11ページ
ちびっ子ギャラリー	12ページ

秋かぜの信濃に居りてあを海の
 鷗をおもふ寂しきかなや

牧水

人口 5,028人(△6)
 男 2,366人 (0)
 女 2,662人(△6)
 世帯数 1,731戸(△5)

平成15年9月1日現在
 ()は対前月比



第53回牧水祭



今年で53回目を迎える牧水祭が、9月17日(水)に開催されました。午前10時から牧水記念館裏の歌碑前で歌碑祭が行われ、尾鈴短歌会会長の東村吉市さんが朗詠をする中、巫女を務めた坪谷中学校2年生の稲田美和さん、三浦由実さんが献酒を行い、続いて牧水顕彰会会長をはじめ、若山家親族代表興梠美生子さん、関係者の方々が次々に献酒を行いました。また、ふるさとの家で行われた、牧水を偲ぶ会では、短歌コンクールの入賞者の表彰に引き続き、選者の伊藤一彦先生が入賞作品の講評を行いました。

短歌コンクール入賞者

本年の牧水祭短歌募集には、1,945首の応募があり、いずれも素晴らしい作品ばかりで、次の方々が入選しました。

高校生の部

- 天位 池田恭佳(日向高校1年) ささやいてほをあらめた約束は 永遠という名の期間限定
- 地位 内海 藍(宮崎南高校3年) 本当の願いは胸の奥底に 夜風にゆれる白紙の短冊

- 牧野由佳(延岡高校2年) 飛行機であなたのとこまで約2時間 心のキヨリは徒歩2秒
- 人位 後藤裕子(高千穂高校2年) 白い風何かと思えば空にある 青白色の月のため息

- 松田未来(日向工業1年) 「ごめんね」と声を殺して泣く友に 「泣いてもいいよ」と笑顔でいいたい
- 竹原史磨(延岡高校1年) こんなにも変な気持ちは初めてだ まさかこれってああそうなのか

佳作

- 川内夏希(日向工業1年)
- 甲斐教貢(高千穂高校2年)
- 興梠由加里(高千穂高校2年)
- 前原 梓(小林商業3年)
- 真方康孝(小林商業3年)
- 米良明博(宮崎南高校3年)
- 荒武幸恵(宮崎南高校3年)
- 芝 洋子(宮崎南高校3年)
- 園田祥子(えびの高原国際2年)
- 板谷慎一郎(延岡第二1年)
- 杉元希成(宮崎東高校3年)
- 久保美里(延岡高校1年)
- 柳田昌子(延岡高校2年)
- 早田弘樹(延岡高校2年)
- 片井野里絵(延岡高校3年)
- 浅香朋子(富島高校2年)
- 黒木洋幸(延岡工業3年)



高校生の部 伊藤一彦先生の総評

16校から1300首以上の応募があり、嬉しいことであった。そして、応募数が多いだけでなく、レベルの高い作品が目についた。質量ともに充実していたと言っている。したがって、天・地・人の6首、佳作の20首を選ぶのは大変だった。残念ながら入選しなかった作者には申し訳ない気持ちである。どうか来年また応募して下さい。

天は日向高校1年の池田恭佳さん。相聞の歌である。下の句に感動した。

相手との約束は「期間限定」だが、それは「永遠」という「期間」だ。つまり、期限などない、一生の、永遠の約束ということだ。「永遠」を「期間」にしてしまうまぶしい若さがある。地は2人。まず宮崎南高校3年の内海藍さん。本当の願いは決して文字にせぬという結句に感銘した。もう一人は延岡高校2年の牧野由佳さん。この下の句はいつの時代も変わらぬ若さの力というものに圧倒される思いである。人の3首・佳作の20首も、天・地の作品に負けず劣らずすばらしかった。

一般の部

応募総数620首

- 天位 大森みどり(延岡市) 痛む膝かばいて歩む夫に従く私が ながく頼りきし人
- 地位 黒木ヒサ(東郷町羽坂) 吾子眠る奥津城今日も恋しくて 生前よりも語らい長し

- 中瀬 汀(日向市) 台風の去りたる後の静けさに 教室の九九声揃ひおり
- 人位 甲斐田鶴子(延岡市) 初生の胡瓜を描く絵手紙に 太陽のめぐみと文を書き添ゆ

- 上之蘭信子(延岡市) 垂れぎみの乳房引き上げ五十路 我れ嫁に来る子に負けてはおれぬ
- 末永タカ子(南郷村) 散歩する道を変えたり夕やけの 茜の雲の広がる方へ

佳作

- 成松清則(諸塚村)
- 黒木秀知(川南町)
- 堀越照代(宮崎市)
- 北田元好(門川町)
- 菊池節子(延岡市)
- 吉永静雄(小林市)
- 河野 正(延岡市)
- 坂本一信(宮崎市)
- 佐藤キヌ子(東郷町迫野内)
- 申田寿子(北浦町)
- 榊田紀子(宮崎市)
- 田村千恵(日向市)
- 別府 紘(国富町)
- 長嶺元久(宮崎市)
- 木村映一(東郷町小野田)
- 黒木美帆(宮崎市)
- 北林光勇(延岡市)
- 片寄良一(延岡市)
- 宮田ミヨ子(国富町)
- 荒武宗八郎(延岡市)

一般の部 伊藤一彦先生の総評

620首の応募があった。生活を大切にし、自然に思いを寄せる良い作品が集まった。牧水祭にふさわしい作品と思う。



あの世の牧水が喜んでるに違いない。良い作品が多かっただけに選考には苦労した。入選しなかった作者には申し訳ない。来年また応募して下さい。

天は延岡市の大森みどりさん。かつて自分が頼った人が今は逆に自分に頼っている。その哀歌が読者の心を打つ。人生の時間というものを深く考えさせる作でもある。地は2人である。まず、東郷町の黒木ヒサさん。下の句の「生前よりも語らい長し」に作者の心が遺憾なく表現されている。もう1人は日向市の中瀬汀さん。小学校の教室で子どもたちが一生懸命勉強している様子がよく伝わる。「台風」は休み時間の子どもたちの賑わいのことでもあるか。人の3首、佳作の20首もすばらしかった。



第42回東白杵郡民体育大会

第42回東白杵郡民体育大会が8月24日(日)北川町の総合運動公園で開催されました。当日は天候にも恵まれ、東白杵郡内10町村から選手役員が集い、各競技で白熱したレースが展開されました。本町からは、総勢50名が出場し、大会新記録が2種目出るなどの活躍を見せました。また、総合の部でも5位に入る健闘を見せています。なお、主な結果は下記のとおりです。



	種目	氏名	地区	記録	備考
第1位	女子D100m	黒木真奈美	寺迫	14秒28	大会新記録
	男子C走幅跳	海野道明	越表	6m08	大会新記録
	男子G100m	寺田新一郎	鶴野内	12秒80	
第2位	女子共通走高跳	佐藤まゆみ	鶴野内	1m30	
	女子A100m	橋口美里	仲深	14秒50	
	男子D砲丸投	都甲牧人	小野田	10m86	
第3位	男子F砲丸投	小川勝正	鶴野内	12m13	
	男子D2, 000m	海野達也	坪谷	6分49秒75	
	男子A100m	畝原光弘	小野田	12秒17	
	男子C100m	東村光教	小野田	12秒02	
	男子共通800mR	佐藤秀明 藤原光光 東野明弘 畝原教介	福小 野野重 瀬田原表	1分44秒78	



第34回町民体育大会

第34回町民体育大会が10月19日(日)に東郷町総合グラウンドで開催されます。

今年の町民体育大会は、前回大会の反省に基づき町民の皆さんが、より参加しやすいよう団体競技が増えるなど、見直しが行われております。

家族そろって、ご参加ください。

【競技種目】

・リム転がし競争・ゲート通し競争・綱引競争(トーナメント戦)・公民館対抗おもしろリレー・親子でホールインワン・さこんたろう・玉入れ競争・むかで競争

【トラック種目】

・男女年代別100m、60m、男子特選200m・男女400mリレー・男女年代別リレー・男子年代別1,500m

【フィールド競技】

・男女共通走高跳・男女共通走幅跳・男女年代別砲丸投

詳しくは、今月配布の「大会プログラム」をご参照ください。

短歌 尾鈴短歌会

幼き日面子に競ひたる友
夢になつかし行方を知らず
三浦園男

生涯を丸く生きむと思ひつつ
角とれぬ吾の生きざまは寂し
佐藤網代

歌詠むは決まりて妻の事となる
吾が生きさまの今日は寂しむ
本多茂雄

腹に巻き入宮せしと夫の言ふ
千人針を平和展に見つ
寺原八重子

ハープの側に葉の形に雑草を
抜かむとしつつ手元の迷ふ
小山貞代

嫁は牛吾は短歌に入選し
逝きたる吾子橋を供へぬ
黒木ヒサ

春植えし杉本の下刈り
露残る暁の林上りゆく
橋口忠孝

水たまり覗けば夫との姿あり
吾の作りし笹船を流す
直野ミノブ

書かされし如き孫らの文届き
一時の心安らぎてをり
岩木幸美

初盆を迎へし人と思はれぬ
遺影の前に涙溢れぬ
岩木富子

巡り来る終戦の日を恨むごと
南の海を台風風来る
木村映一

草を取る水の音のみ田に一人
腰をのぼして風深く吸う
東村吉市

八十路の坂越れば次の坂
見ゆる吾が生きさまの何時迄続く
木村秋男

忘れ易くなりしを喚ぎ共に酔ひき
通夜の祭壇に君を仰ぎぬ
高野美智雄

宝くじ益金で盆踊り用具を購入

平成15年度コミュニケーション助成事業で、盆踊り用具を整備しました。

この事業は財団法人自治総合センターが宝くじの普及及広報事業として、コミュニケーション活動

を行う団体に対して助成するもので今回は、太鼓と浴衣、おけさ笠を購入し、夏祭りに活用しました。これまでに福瀬神社奉納白



太鼓保存会や、小野田神楽保存会の用具整備を行いました。

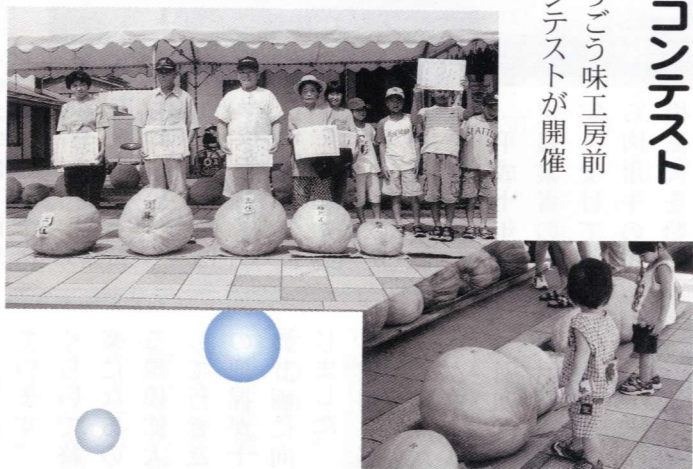
まちのアルバム

第5回ジャンボかぼちゃコンテスト

9月6日(土)、7日(日)、道の駅とうごう味工房前において、第5回ジャンボかぼちゃコンテストが開催されました。5月、6月の長雨の影響で、昨年より出品数が大幅に減りましたが、51個の丸々と太ったかぼちゃが揃いました。約150名の観客で賑わい、重量、形、色、品格で審査され、次の方々が入賞されました。

優勝 畝原弥一さん
準優勝 那須藤子さん
三位 谷口 巖さん
特別賞 福瀬小学校
特別賞 山下ヤスエさん

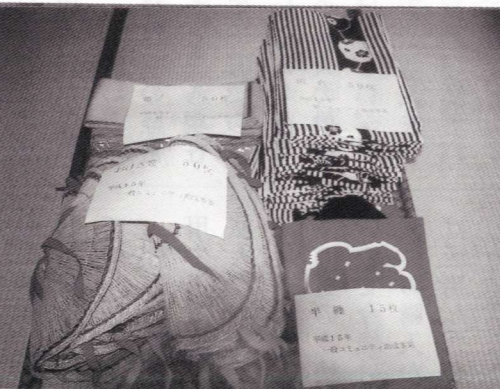
重量あてクイズでは、日向市美々津町の橋口伽奈子さんが当選されました。



坪谷幼稚園の運動会



9月7日(日)屋内ゲートボール場において、園児12名、小学生、家族等見守る中で運動会が開催されました。遠足バスゲームや、日本太鼓ダンス、国際交流員のサラ・ホールと一緒に英語ゲーム、かっこいい親子ゲームと盛りだくさんの種目にさわやかな汗を流しました。



太鼓保存会や、小野田神楽保存会の用具整備を行いました。

農業×夢＝認定農業者 63

今月は鶴戸木の野別明年さんにお話を伺いました。

〇現況と今後の経営

現在は肉用牛繁殖と水稲の複合経営を行なっています。

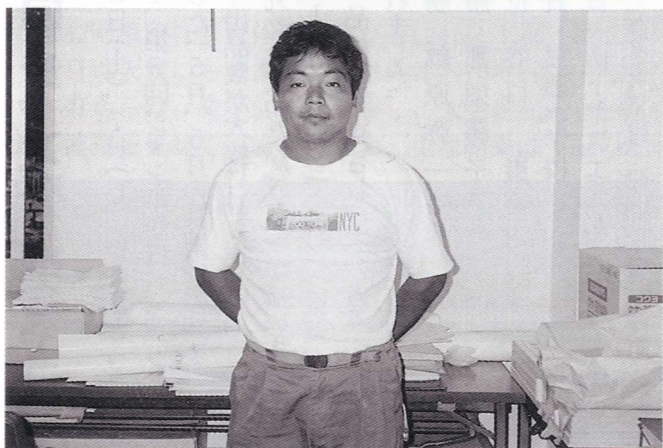
経営規模は肉用牛の母牛二十頭の飼育と水稲五十五アール、飼料畑三ヘクタールに飼料作物を栽培しています。

今後については母牛二十頭を三十頭に増やして肉用牛繁殖の専業農家を目指して各種研修会等に参加し技術の改善に努め目標達成に向けて頑張りたいと思いますのでよろしくお願ひします。

〇農業経営改善支援センター 専任職員の一歩

今月は鶴戸木の野別明年さん取材しました。

野別さんのお宅はご両親



とご夫婦に子供さん一人の五人家族で住まいます。明年さんは学校を卒業後、三年間県外(自衛隊)に勤務後帰省して我が家の農業を継いでおられます。平成十年認定農業者の認定を受けてから肉用牛の規模拡大を始め

られ、家から離れた道路沿いの便利のよいところに牛舎と管理舎を建設されています。

野別さんには我が家の経営について伺ったところ現在母牛二十頭で年十五頭の子牛生産をしているが牛舎等施設及び素牛の導入の償還金が多く経営は苦しい。そのため本人は現金収入を得るために畜産関係の運送業(パーク等の運搬)の傍ら土曜・日曜日に牛の管理や飼料作物の作付けや収穫を行なっています。償還金が後三年くらいで終わるので少しは楽になるので次の目標である規模拡大に向けて準備をして行きたいとの事で現状の把握が十分にされて次ぎの計画に向けての意欲を感じました。

肉用牛経営の基幹となる粗飼料については所有地一ヘクタールと借入地二ヘクタール(川南町、都農町)で十分確保されるが借入地が町外に有り農機具等の運送に時間がかかる。また、子牛は乾燥を中心とした飼

養をされ、母牛は生草を中心に飼養されており天候不順が続くと毎日の飼料収穫であり困ることが多い。

今後の経営については肉用牛専業経営を目指し規模拡大を計画的に進めて行きたいが現在の農機具は中・小型のものを使用し効率が悪いので今後は大型の中古農機具の購入がリースがあれば活用したいと経営の見通しを話されていました。

肉用牛の大規模経営においては良質の粗飼料をいかに低コストで確保するかであり、また、飼養管理の省力化、優良系統母牛の確保、年一産取りの為の技術(個体管理、放牧等)及び経営管理のための記帳が大切です。

野別さん宅を伺って感じたことはご両親、奥さん、明年さんがよく話し合っている役割分担担されているように思われました。今後も目標達成の為話し合いがされ無理の無いようにして頑張りたいと思います。みんなで力を合わせればきつと達成できますよ。

畜産だより

9月期子牛・育成牛郡共進会が開催されました。本町から11頭出品しています。成績については次のとおりです。

東臼杵郡市共進会

【雌子牛の部】

- 福 瀬 高尾ふさ美 優等賞五席
- 寺 迫 植野 繁 式等賞
- ふくみ1号 老等賞
- 迫野内 黒木クニカ 式等賞
- くろぎ70号 式等賞
- 迫野内 佐藤初義 参等賞
- はつふく号 参等賞
- 仲 深 若杉善男 参等賞
- ももか号 参等賞

【去勢の部】

- 羽 坂 那須春喜 式等賞
- 百合秀号 式等賞
- 坪 谷 矢野秀俊 式等賞
- 芳郎号 式等賞

【育成牛の部】

- 坪 谷 岡村賢一 式等賞
- ひでたか4号 老等賞
- 福 瀬 関野安弘 老等賞
- やよいの8号 老等賞
- 福 瀬 高尾静信 老等賞
- かつふく49号 老等賞
- 団体成績 子牛5位
- 育成牛 5位

児湯郡市品評会

【雌子牛の部】

- 寺 迫 海野 直 式等賞
- いずみ32号 式等賞

なぐさ館

だより 09-13171

10月の主な行事

DVD上映会

☆11日(土) 13時30分
星のオルフェウス(80分)

なぐさ館まつり

秋のさくら館まつりを次のとおり開催しますので、お気軽にお越しください。

☆25日(土)

◆古本交換会(〜26日)

※不要となった本や雑誌(程度)のよいもの)をお持ちください。

◆幼保小中学校作品展

(〜11月2日)

◆インターネット無料開放

(〜26日)

◆ぬり絵に挑戦!(〜26日)

ぬり絵をして作品をさくら館に展示します。

◆紙芝居「大西広幸」公演

今は懐かしい紙芝居屋が炭鉱の町からやってきます。バナナのたたき売りの口上

もこなす大西氏の話を存分にお楽しみください。

13:30〜14:30

◆ジャンボシャボン玉を作ろう

15:00〜16:30

シャボン玉水やジャンボシャボン玉の道具の作り方を覚えて、みんなでシャボン玉遊びをしましょう。

☆26日(日)

◆和太鼓ふれあい教室(冠ジュニア)

10:00〜12:00

冠ジュニアの演奏をお楽しみ下さい。和太鼓を叩いてみることもできますよ。

◆パソコンでオリジナルTシャツを作ろう

午前の部 10:00〜11:30
午後の部 13:00〜15:30

パソコンに取り込んだ写真などをTシャツにプリントしてオリジナルTシャツを作成します。プリント可能な(綿50%以上)Tシャツやハンカチなどお持ちください。また、パソコンの質問コーナーも開設します。

なぐさ館の休館日

10月6日・13日・20日・27日

新刊図書紹介



一般図書

- ・煤煙 北方謙三
- ・太平洋の薔薇 笹本稜平
- ・草にすわる 白石一文
- ・クライマーズ・ハイ 横山秀夫
- ・蹴りたい背中 綿矢りさ

その他

- ・黒い悪魔 佐藤賢一
- ・2days girls 村上 竜
- ・霧の夜の戦慄 赤川次郎
- ・似非エルサレム記 朝暮 文
- ・午後の密箱 稲葉真弓
- ・疾走 重松 清
- ・透明人間の納屋 島田荘司
- ・GMO 上下 服部真澄
- ・テッドエンドの思い出 吉田俊弘
- ・よしもとばなな
- ・とるにたらないものもの 江国香織
- ・4TEEN 石田衣良
- ・星々の舟 村山由佳
- ・不安の力 五木寛之
- ・人生で一番知りたかったこと 高橋佳子
- ・ビッグクロスの時代へー 高橋佳子
- ・すてきな世界のため マティ・ステパネク
- ・ハートソング 2ー

児童図書

- ・ゴルディオスの結び目 ベルナルト・シユリンク
- ・暗闇の中で レイチエル・シーファー
- ・アウステルリッツ W.G.ゼーバルト
- ・運命ではなく ケルテース・イムレ

その他

- ・花火師リーラと火の魔王 フィリップ・プルマン
- ・ピーター・ディッキンソン
- ・新しい国をつくる 吉田俊弘
- ・血族の物語 下 斉藤 規
- ・中学生対象
- ・ぼくらの教室 先生三人
- ・たんぼ先生あのおね 2 宮川ひろ
- ・小学校中学年対象
- ・ぼくはきみのミスター トーマス・ウィンディング
- ・小学校中・上学年対象
- ・うほ・うほ・ほ! 岸川悦子

えほん

- ・(小学校初学年対象) おぼけうんどうかい 矢玉四郎
- ・(小学校初・中学年対象) ザ・ダークホース マーカス・セジウィック
- ・(小学校上・中・高学年対象) デザートタウン アーサー・ガイサート
- ・その他
- ・いたずらハーブ
- ・えほんのなかにおっこちる ローレンス・チャイルド
- ・おしっこぼうや ウラジーミル・ラドゥンスキ

※他にもたくさんあります。



自衛隊員募集の案内

募集種目	応募資格	受付期間	試験・最終合格	
自衛隊生徒	中卒(見込含)17歳未満の男子	11月4日(火)~ 16年1月6日(火)	一次	16年1月10日(土)
			二次	16年1月23日(金)~ 26日(月)
			最終合格	16年2月17日(火)

*問い合わせ: 自衛隊日向募集事務所 (☎52-6914)

第55回全国植樹祭記念式典への参加募集

1. 全国植樹祭記念式典の概要
 - 開催日 平成16年4月25日(日)
 - 場所 西都市西都原古墳群特別史跡公園
 - 内容 天皇・皇后両殿下によるお手植え、お手播きや緑化功労者表彰など
2. 応募方法
 - 応募内容 理解の上、所定の応募用紙に必要事項を記入し、役場農林振興課まで持参または郵送ください。申し込み用紙は、役場農林振興課にあります。
3. 応募期限
 - 平成15年10月31日(金)必着
4. 応募資格
 - 森林や緑に関心を持つ小学生以上の県内在住者

ボランティア相談員等募集

宮崎犯罪被害者支援センターでは、平成16年度からの運営開始に向けて、ボランティア相談員等を募集します。

ボランティア相談員等とは、
犯罪の被害に遭った方やそのご家族からの「電話相談」に応じていただくほか、法廷、病院等への付き添いなど、被害者の心身にわたる支援を行っていただきたいと考えています。

ボランティア相談員等の募集は、
●年齢25歳以上の方(付き添い等の支援員は20歳以上)
●心身ともに健康な方 ●秘密を守れる方
●やる気のある方 ●月1~2回程度の相談業務に就ける方を予定しており、約6ヶ月間(月に1~2日)の研修を終了した方の中から、最終的に35名程度をボランティア相談員等として正式に採用(登録)する予定です。

◎(社)宮崎犯罪被害者支援センターは、平成16年に宮崎市内に事務所を設置し、ボランティアで運営されます。

◎ボランティア相談員には、交通費の支給とボランティア保険の加入を行います。

募集期間は、平成15年9月12日から10月14日までです。

希望される方には、資料、申込書を郵送しますので、はがき又は封書に、住所・氏名・年齢・電話番号を明記し、「資料請求」と記載のうえ、下記連絡先までご請求ください。

なお、下記ホームページから資料・申込書を得ることもできます。
【連絡先】 ☎880-8509 宮崎市旭1丁目8番28号
宮崎県警察本部警務課犯罪被害者対策室内
(社)宮崎犯罪被害者支援センター設立委員会事務局
電話(0985)31-0110(内線2652 2653 2655)
(ホームページアドレス)http://pref.miyazaki.jp/police/

「わいわい市場」に参加しませんか

春と秋に「道の駅・とうごう」の構内でおこなっている「わいわい市場」ごぞんじですか?
この市場は、どなたでも参加できます。子供が大きくなつたため着られなくなつた洋服や、使わなくなったおもちゃ、雑貨、骨董品、本、CD、テレビ、時計、ギフトの品々、自家製の花や植木、野菜、果物、盆栽等なんでも結構です。
フリーマーケット方式なので、

自分で値段を決めて売ることが出来ます。(買手も値段の交渉をして下さい)
第4回の「わいわい市場」を次のように開催しますので、参加者を募集しています。

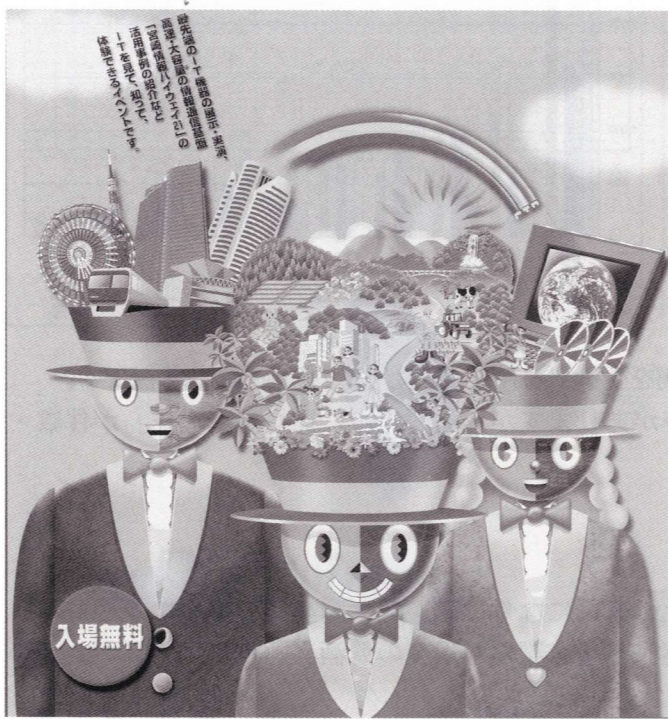
- 日時 平成15年10月26日(日) 午前9時から
- 道の駅とうごう イベント広場(ショッピングセンター「いつき」前駐車場)
- 参加費 一区画500円(普通車1台分の駐車スペース)
- 締切日 平成15年10月18日(土)
- 連絡先 「道の駅とうごう」連絡協議会事務局

全国マルチメディア祭2003 inみやざき

マルチメディアがやってきた

全国マルチメディア祭とは...

最先端のIT機器の展示や、宮崎県内全市町村を高速・大容量の光ファイバー網で結ぶ「宮崎情報ハイウェイ21」を使つての、教育や医療・福祉分野における活用事例の紹介など、来場者の皆さんに、情報化について「見て」「知って」「体験」していただけるイベントです。



地域情報化サミット
11/6(木)

●会場 シーガイアワールドコンベンションセンターサミット

○基調講演 **坂村 健氏**
(東京大学大学院教授)
・テーマ:「ユビキタスがもたらす今後の生活」
※「ユビキタス」とは、ラテン語が語源の、至るところに存在する(遍在)という意味。インターネットなどの情報ネットワークに、いつでも、どこからでもアクセスできる環境を指します。

○パネルディスカッション
・コーディネーター: **小出 五郎氏** (NHK解説委員)
・テーマ:「地域のIT推進と暮らしの変貌」(仮題)

地域情報化フェア
11/6(木)~8(土)

●会場 シーガイアワールドコンベンションセンターサミット

○主催者ゾーン
・教育や医療・福祉分野などにおける「宮崎情報ハイウェイ21」を使ったIT活用の様々な事例を紹介し、地上波デジタル放送の紹介をはじめ、現在から近未来にかけて私たちの暮らしが、どのように快適で便利になるのかを紹介し、

○スタディ(学校出展)ゾーン
・県内の小、中、高校、大学等におけるIT分野での取り組み、活動等を発表、紹介し、

○企業・団体ゾーン
・最新のマルチメディア機器、情報通信システム等の展示・実演により、いかに多くの製品が、私たちの身の回りや産業等に活用されているかをわかりやすく紹介し、(出展予定47社)

○特別授業(ネットワークを使つての遠隔による授業)(11月7日)

小柴 昌俊氏 (東京大学名誉教授、2002年ノーベル物理学賞受賞)
・東京から県内の中学生を対象に、科学に関する授業を行います。

毛利 衛氏 (宇田飛行士、日本科学未来館館長)
・会場から県内の高校生を対象に、環境をテーマにした授業を行います。

地域情報化フォーラム
11/7(金)

●会場 延岡市

延岡市内でもさまざまなイベントが開催されます!

http://www.city.noboka.miyazaki.jp/

イベント名	場所	内容
遠隔授業	ケーブルメディアワイワイ	小柴昌俊氏(東京)と県内5ヶ所を結んで遠隔授業
パネルディスカッション	延岡総合文化センター	「こどもの表現、IT、地域」をテーマにパネルディスカッション
D o 演歌ライブ	"	インターネットサイトDo演歌.comでおなじみの歌手のライブ
街なかホットスポット・デモ	山下新天街	無線Lanを設置、パソコンでインターネット体験
商店街をリアル&バーチャル探検	"	小学生の商店街探索イベント

お問い合わせ先 東郷町企画調整課 Tel 69-3901 FAX 69-3104 / E-mail:kikaku@town.togo.miyazaki.jp

中小企業退職金共済(中退共)制度
10月の中退共制度加入促進月間です。
宮崎県は、単独では退職金制度を持つことが困難な中小企業事業主に対し、中退共制度への加入をお勧めしています。また、新加入事業主を対象とした補助事業を実施しています。
○お問合せ(中退共制度)中退共福岡相談コーナー
電話 092-63-2551
(県の補助制度)宮崎県労働政策課
電話 0985-126-7562

水質検査申し込み受付
組合営水道管理者、井戸水、山水を生活用水に使用されている個人の方で、水質検査を依頼されたい方は、住民課環境水道係までお申し出下さい。なお、検査には検査料が必要になります。

TEL 0982-69-3115
FAX 0982-69-3152
(東郷ショッピングセンター「いつき」事務局)

今月の納税等

国民健康保険税 5期
介護保険料 5期
町県民税 3期

忌明けとして、次の方から町社会福祉協議会へ社会福祉のため善意が寄せられました。厚くお礼申し上げます。(9月10日までに受付した分)
◎小野田の松木哲夫さんより(フチノさん逝去)
◎坪谷の岩下富男さんより(花子さん逝去)
◎八重原の山口マツ子さんより(クラコさん逝去)
◎仲深の日高一男さんより(サエさん逝去)
◎八重原の奈須勉さんより(ツギエさん逝去)
◎福瀬の甲斐ノブ子さんより(又夫さん逝去)

鶴野内の伊東尚さんから快気祝いとして寄付をいただきました。また、鶴野内の伊東征男さんから一般寄付をいただきました。ありがとうございました。

戸籍だより
(8月届出分)

死亡 ご冥福を祈ります

氏名	年齢	住所
日高サエ	97歳	小野田
岩下花子	83歳	鶴野内
山口クラ子	95歳	小野田
奈須ツギエ	88歳	八重原
甲斐又夫	72歳	福瀬

街の話題

彼岸に咲くから 彼岸花

牧水公園に今年も真っ赤な彼岸花が咲きそろいました。

緑の草の合間から、われ先にと伸びた茎の先には、大きな大きな花をつけわれこそはと、自慢しているようです。今年よりは来年また再来年と公園一面を飾ることでしょう。是非この感動を味わってください。



ちびっこ ギャラリー

🍌 坪谷幼稚園 🍌



仲深区下水流
横山^{たまえ}珠瑛さん(6歳)
父 雅隆さん
母 千鶴さん
○好きな食べ物は何か?
パイナップル、ハンバーグ
○好きな遊びは何か?
縄とび、ブランコ
○大きくなったら何になりたいですか?
ケーキ屋さん



▲「かけっこ一等だったよ」



▲「うんどうかいでゲームをしたよ」



仲深区久居原
田口^{ともや}智也くん(5歳)
父 克彦さん
母 陽子さん
○好きな食べ物は何か?
たまご、肉、パイナップル
○好きな遊びは何か?
すべり台、縄とび
○大きくなったら何になりたいですか?
おかし屋さん

表紙牧水のうたの解説

都 甲 欣 一

秋かぜの信濃に居りてあを海の
鷗をおもふ寂しきかなや (路上)

「九月初めより十一月半ばまで信濃国浅間山の麓に遊べり、歌九十六首」と詞書きがある中の一首で、第四歌集「路上」に収められている。

伊藤一彦著「若き牧水」に次のように解説されている。日常をのがれて旅に出る。旅先で心が慰められる。それが普通の人にとつての旅というものだろう。ところが、牧水の心は旅先でさらに旅に憧れる。秋の信州といえ、寂しい気配もふくめて美しいのに、牧水は新たな旅を思う。そして、それはやはり海だ。この頃太田水穂あてに手紙を書いている。「ああ、何だか遠くも来にけるかなのおもひが仰々しく起こって来さうです。困る、困る、だつてもう一ヶ月の余になりましてよ、これから越後、越中、能登、加賀、若狭：遠い遠い、行くのはいやですなえ、それでも碧玉のような日本海の浪の破片が眼に浮かびます、ちらちら雪が降って寒くて凍えて身体中の声を張りあげて叫んでみたい、そしてばもしい赤ん坊になつて東京へ帰りたいものです、命のよこれに耐えません」(明治四十三年十月十三日) 行くのはいやだ、わびしく心細い気持ちに一層襲われそうだと思ひながらも、冬の日本海に行かずにいられないアンビバレント(相反する感情が同時に存在する)な心。結局の「寂しきかなや」とは、そのどうしようもない自分の心に対する詠嘆であろう。

